

子どもの事故を防ごう。

昨日までできなかつたことが今日はできるようになるなど、子どもの成長には目覚ましいものがあります。親や周りの大人は、子どもの事故を防ぐために先手を打って行動することが必要です。

乳幼児の誤飲

乳幼児の手が届く場所に、口に入る大きさのものを置かないようにしましょう。



階段からの転落

階段の前に柵などを設置して、乳幼児の転落を防ぎましょう。



ドアの下の隙間

乳幼児が手や足の指をはさみそうな隙間は埋めておきましょう。



電気炊飯器

蒸気などで乳幼児が火傷をしないよう、電気炊飯器の設置場所に注意しましょう。



浴槽のふた

乳幼児が浴槽に転落しないよう、ふたをしっかりと閉めたり、浴室のドアに鍵をかけたりしましょう。

